

消費税増税 国民の力で日本共産党 実施中止させよう

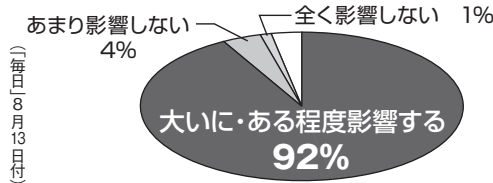
民主と自民、公明が強行した消費税増税。国会の中では多数で押し通しても、国民には通用し

ません。増税実施は2014年4月以降であり、たたかいはこれからです。

世論は引き続き「増税ノー」

法律が通った後でも、国民の多数は増税反対です。「消費税が上がったら暮らしていけない」「増税分の値上げはできない。商売を続けられない」——怒りの声は、さらに広がっています。

消費税増税「くらしに影響する」9割



くらしも日本も破壊する

消費税10%と社会保障改悪などによる負担増は、年収300万円世帯で25万円。長引く不況で消費が冷え切っているとき、こんな大負担をかぶせたら、日本経済はどん底です。

消費税と社会保障改悪などによる負担増

年収	300万円	500万円	800万円
負担増額	25.0万円	32.9万円	43.1万円

※40歳以上片働き4人世帯(大和総研試算)

衆参選挙 民自公 増税連合にノーの審判を

増税実施の前には国政選挙が必ずあります。民自公増税連合に厳しい審判を下しましょう。「消費税に頼らない別の道がある」——日本共産党はこの責任ある対案を掲げ、増税ストップに力をつくします。

増税阻止の一番の力、日本共産党を大きく 衆院近畿ブロック予定候補訴え



こくた 恵二
党国対委員長



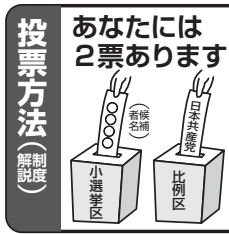
宮本 たけし
衆院議員1期



清水 ただし
党大阪府副委員長

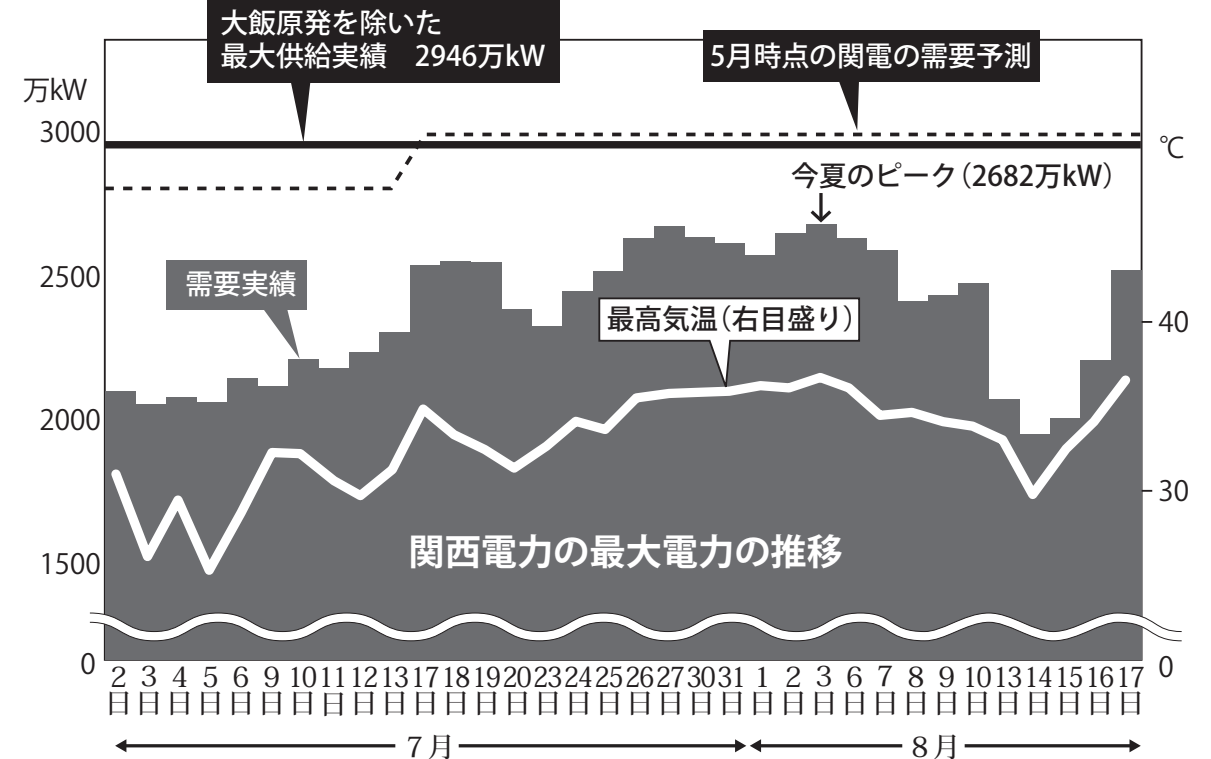


堀内 照文
党兵庫副委員長



猛暑でも電気足りた

何だった?! 原発再稼働



「しんぶん赤旗」日曜版8月26日付より(関電の資料から。平日のみ)

夏場の電力不足をあまり、「停電」で脅してまで大飯原発3、4号機の再稼働を強行した野田内閣と関西電力。この夏は一昨年並みの猛暑なのに、原発なしでも電力に余裕があることが明らかになりました(図参照)。「大飯原発は停止せよ」、「一刻も早く原発ゼロを」の声が高まっています。

詳しくは「しんぶん赤旗」日曜版(8月26日付)をお読みください。

※日本共産党は以上の見解を発表しました。

近畿民報 発行/日本共産党国会議員団 近畿ブロック事務所
2012年8月号外 No.3
〒540-0004 大阪市中央区玉造2丁目15番7号USビル2F

日本共産党